

第二次山陽小野田市総合計画

(抜粋)

山陽小野田市

重点プロジェクト

将来都市像の実現に向けて、前期基本計画における施策の中でも、五つの基本目標の分野を越えて、優先的かつ重点的に実施すべき関連する施策を「重点プロジェクト」として位置付けます。

重点プロジェクトの選定に当たっては、市民の意見等を踏まえ、また、人口減少の抑制に向けた地方創生につながる施策を考慮して設定しています。

【将来都市像】

活力と笑顔あふれるまち

重点プロジェクト

にぎわい・活力・地域資源活用プロジェクト

～地域の特性を活かしたまちへ～

子育て世代から選ばれるまち推進プロジェクト

～もっと住みよいまちへ～

まちの魅力発信向上プロジェクト

～住んでみたいまちへ～

市民ニーズ

地方創生

子育て・福祉・医療・健康

～希望をもち健やかに暮らせるまち～

市民生活・地域づくり・
環境・防災

～人と自然が調和する
安心のまち～

都市基盤

～快適で潤いある暮らし
ができるまち～

五つの基本目標

産業・観光

～地域資源を活かした
活力ある産業のまち～

教育・文化・スポーツ

～意欲と活力を育む
学びのまち～

重点プロジェクト

スマイルUPの3本柱

重点施策

- 1 にぎわい・活力・地域資源活用プロジェクト
～地域の特性を活かしたまちへ～
- 2 子育て世代から選ばれるまち推進プロジェクト
～もっと住みよいまちへ～
- 3 まちの魅力発信向上プロジェクト
～住んでみたいまちへ～

重点施策

1

**にぎわい・活力・地域資源活用プロジェクト
～地域の特性を活かしたまちへ～**

ガラスなどの文化、サッカーやパラサイクリング※¹⁹などのスポーツ、山陽小野田市立山口東京理科大学の知的資源などに加え、広域交通の利便性の高さ、工業都市として発展する中で培った技術力・人材など地域特性を活かしながらまちの活力を高めます。

具 体 的 施 策

(1) 文化・スポーツの振興

全国規模の現代ガラス展の開催といったガラス文化の推進、かるた（小倉百人一首）競技の振興やレノファ山口、パラサイクリング（障害者自転車競技）との連携・支援など文化・スポーツを媒体とした交流を促進することにより、まちのにぎわいを創出します。

(2) 山口東京理科大学との連携

産学官連携を推進し、地元企業との共同研究による新商品の開発や新産業の創出、地域のキーパーソンとなる人材の育成により地域産業の活性化につなげます。また、学生の定住促進に取り組めます。

(3) 地域経済の活力増進

商業、工業、サービス業などの産業を振興するため、市外からの新たな企業の誘致や既存企業への投資拡大に対する支援を行うとともに、中小企業の経営支援、起業への支援などにより、地域経済の活力を高めます。

基本施策

37

スポーツによるまちづくりの推進

基本方針

スポーツを通じて、市民の誰もが心身ともに健やかで暮らすことができるまちを目指し、生涯スポーツや競技スポーツの推進、スポーツを支える「人財」育成に取り組めます。また、地域の資源や特性を活用し、スポーツ推進のための環境づくりに取り組めます。

目標指標

指標	説明	現状値	前期目標値 (平成 33 年度)
週1回以上スポーツを行う割合	市民アンケート調査	(平成 27 年度) 30.0%	40.0%
スポーツボランティア登録者数	—	(平成 28 年度) 74 人	100 人

現状と課題

- スポーツを「する」ことだけでなく、「観る」(観戦する)、「支える」(応援する・運営する)機会を増やすことにより、スポーツ推進を図る環境づくりが求められています。
- 市民の主体的・継続的なスポーツ・健康づくり活動を推進するため、身近な活動の場の確保、適切な活動に資する指導体制づくりとともに、総合型地域スポーツクラブ^{※82}などを通じて地域のスポーツ活動を活性化していくことが必要です。
- レノファ山口やパラサイクリング^{※19}の支援、市民との交流機会の提供などにより、トップアスリート等を応援する気運を高め、地域の一体感の醸成に努めることが必要です。

基本事業

(1) スポーツ施設の充実

体育施設の整備・充実を進めるとともに、学校体育施設や民間体育施設の地域開放を促進するなど、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境の整備を図ります。

【評価指標】

指標	説明	現状値 (平成 28 年度)	前期目標値 (平成 33 年度)
体育施設利用者数	—	237,831 人／年	250,000 人／年
市民が利用できる民間体育施設数	—	3 施設	6 施設

主要事業

■体育施設維持整備事業

■学校・民間体育施設開放・活用事業

(2) スポーツ活動の推進

市民の主体的・継続的なスポーツ・健康づくり活動を推進するため、情報提供の充実、指導者の養成・確保、総合型地域スポーツクラブ※82の育成などを行います。また、魅力あるスポーツイベントを通じた交流を推進するとともに、トップアスリート等を応援することによる地域の一体感の醸成に努めます。

【評価指標】

指標	説明	現状値 (平成 28 年度)	前期目標値 (平成 33 年度)
総合型地域スポーツクラブ設立数	—	2 クラブ	4 クラブ
トップアスリート等との交流回数	—	17 回／年	20 回／年

主要事業

■生涯スポーツ推進事業

■スポーツによるまちづくり推進事業

関連する個別計画

- 山陽小野田市スポーツによるまちづくり推進計画(平成 28 年度～平成 37 年度)



山陽小野田市高校サッカーフェスティバル



パラサイクリング※19の練習